

みんなでシェアする  
イキイキ  
**Styling**  
Vol.6

大津市

比叡山  
坂本  
界隈

ウォーキングの目安  
距離:3.1km  
所要時間:約58分  
歩数:3900歩  
消費カロリー:140kcal  
おにぎり0.9個分

神仏習合の聖地、そして明智光秀ゆかりの町

歴史香る石積み  
の門前町と  
西教寺、坂本城址公園



ここがポイント!!

ここがポイント!!

延暦寺を支えた公人の暮らしを知る「公人屋敷(旧岡本邸)」  
江戸時代、僧侶でありながら妻帯と名字帯刀を認められた公人(くにん)。治安維持をはじめ、物資の供給や人足の手

坂本は、比叡山延暦寺(創建788年)の門前町として栄えてきました。日吉大社参道の両側には修行を終えた老僧の住む里坊が並び、街路は穴太積みと呼ばれる石垣で形成されています。明智光秀ゆかりの地として、湖岸側には光秀が築いた坂本城(現城址公園)、日吉大社から北へ向かうと一族の墓所である西教寺があります。今回は、JR比叡山坂本駅から始まる歴史と石畳の街並み散策をご紹介します。さらに、少し足を延ばして明智光秀の足跡をたどる西教寺と坂本城址公園をご紹介します。



生源寺の破れ鐘(坂本石積みの郷公園)

ここバエポイント!!

日吉大社への参道と鳥居



の総本宮として信仰されています。その風格を今も脈々と伝えており、神仏一体だった時代をその歴史に偲ぶことができます。

**神仏習合の聖地「日吉大社」**  
延暦寺は中世のころ、日本国中に膨大な末寺と荘園を抱え、権勢を誇っていました。その守護神である日吉大社も全国に勧請され、現在も全国およそ3800といわれる「山王さん」

山門のかたわらに「開山伝教大師御生誕地」の碑。門をくぐると右手に古井戸があり、最澄（767〜822年）の産湯と伝えられています。最澄が開山したのは奈良時代後期。延暦寺の中でも特別な霊地として崇められています。



山門から望む生源寺

ここバエポイント!!

**最澄が生まれたとされる「生源寺」**

配などを行い、延暦寺を陰で支えてきました。彼らの住まいで旧状をとどめているのが公人屋敷（旧岡本邸）です。当時の公人たちの暮らしぶりを知ることがができます。

有名な蕎麦屋をはじめ、昔ながらのお店や住宅が並んでいます。この辺りにあった南大寺が火事で焼失、その後につくられた道であることが名前の由来だそうです。



日吉大社参道から造り道を望む

**昔ながらの商家が軒を連ねる「造り道」**  
信長の焼き討ちにあつた延暦寺の再興に尽力した天海大僧正の廟所。境内には、江戸時代以降の歴代天台座主の墓があり、徳川家康や紫式部の供養塔もあります。

**歴史に名を残す偉人たちの墓所「慈眼堂」**  
信長の焼き討ちにあつた延暦寺の再興に尽力した天海大僧正の廟所。境内には、江戸時代以降の歴代天台座主の墓があり、徳川家康や紫式部の供養塔もあります。

江戸時代のはじめ、もともと京都の北白川にあつた法勝寺を現在地に移築。のちに後水尾上皇から滋賀院の号を賜わります。江戸時代末期までは天台座主を務めた歴代の皇族の居所でした。滋賀院門跡と呼ばれ、ひときわ背の高い石垣と白壁に囲まれた外構は、格式の高さを物語るかのようです。



高い石垣が格式を示す

**高い格式を香らせる皇族ゆかりの「滋賀院門跡」**

Walking + ウォーキングプラス

**明智光秀ゆかりの寺「西教寺」**

●日吉大社前から往復で+2.2km



西教寺

創建は聖徳太子、境内には幽玄さと静寂さがあふれています。織田信長による延暦寺焼き討ちで焼失した後、明智光秀が寺の復興に尽力したことから、境内には光秀一族の墓も遺されています。



明智光秀一族の墓

**光秀の想いをたどる「坂本城址公園」**  
●比叡山坂本駅から往復で+3.4km  
坂本城は明智光秀が湖岸に築城しましたが、本能寺の変ののち、



坂本城址の石碑

坂本城址の石碑があります。ぜひ探してみてください。

駅と城址公園の間には明智塚と坂本城址の石碑も



明智光秀像

羽柴秀吉の攻撃で落城。城内とされる場所には光秀を供養する明智塚があり、湖中には石垣の一部が遺されています。隣接する湖岸に作られた公園には明智光秀像とともに歌碑が設置されています。